



正月元旦境内の風景

清澄

令和8年1・2月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1
© 清澄寺
TEL 04 (7094) 0525 番
FAX 04 (7094) 0527 番
振替 00140-5-55501

印刷所
天津 (有)ブラザー印刷
送料共1部100円

お知らせ

3月

17~23日

彼岸会

4月

27日 14:00

立教開宗会
新管長
井上日修猥下
御親修

16:00

報恩唱題行

28日 4:50

開宗暁天法要

ご挨拶

令和八年(二〇二六)丙午年の新春を迎え、清澄誌購読者ならびにご信徒の皆さまに、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素より清澄寺の護持興隆に格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

本年の干支である「午」は、力強く大地を駆け抜ける馬の姿に象徴され、前進・躍動・精進を意味する年といわれております。

とりわけ丙午は、内に燃える志をもって正道を歩むことの尊さを示しております。私たちもまた、歩みを止めることなく、仏さまの御教えを道標として、一日一日を大切に積み重ねてまいりたいものでございます。

昨年奉修いたしました道善御房第七五〇遠忌に際しましては、全国各地より格別のご参詣とご支援を賜り、誠に有り難く、衷心より御礼申し上げます。

宗祖日蓮大聖人が、恩師・道善御房に捧げられた深き報恩の御心は、今なお私たち門下の信仰の根幹であります。その尊い御精神を胸に刻み、本年も報恩感謝の誠をもって、日々

の信行に精進してまいりる所存でございます。日蓮大聖人は「一念三千」の法門をもって、私たち一人ひとりの心の在り方こそが、そのままの姿を映し出す鏡であると示されました。

慌ただしく、不安の多い時代だからこそ、朝夕のお題目に立ち返り、今この瞬間を生かされている命に感謝する心を忘れずに歩むことが、何よりの修行でありましょう。

清澄寺では本年も、皆さまの心の拠りどころとなるべく、年中行事・諸法要の奉修、並びに伽藍の護持に一層努めてまいります。

どうか今後とも変わらぬご参詣とご支援を賜りますよう、山務員一同、心よりお願い申し上げます。

結びに、新しき一年が、皆さまにとりまして仏さまの深い慈悲に包まれた、穏やかで実り多き年となりますことをご祈念申し上げます。新春のご挨拶といたします。

令和八年 元旦

清澄寺十五代別當

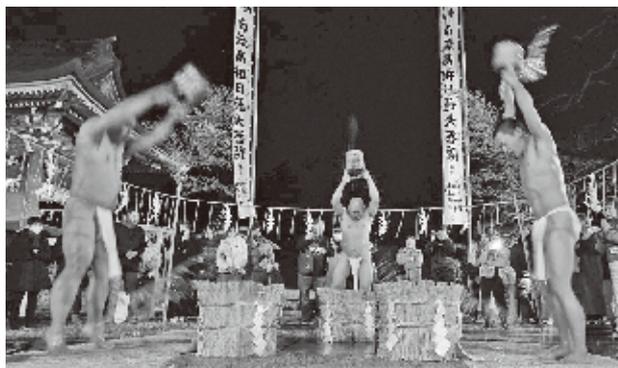
齊藤 日敬

お正月各種行事

水行式

23時、大晦日恒例の水行式が、団扇太鼓を先導に3名の修法師が本堂脇より境内に出てきまして、大森執事を導師に、また法助に來られた、神戸鳳孝師、小野一真師の計3人で行われました。

また、水行者が寒水をあ



びるたび、見に来られていた参列者も合掌をし、一緒になつて身心を浄めておりました。

除夜の鐘



水行式終了の後、鐘楼堂にて齊藤別當の挨拶がありました。第一鐘が打ち鳴らされました。続いて一般の方々も続き、それぞれの煩惱を打ち

消す様に、心を込めて椎鐘されておりました。

元旦祝祷会

並

新春一番祈禱

新年を迎え、仏祖三宝諸天善神に新しい一年の安泰

を祈願させていただくのが、元旦祝祷会です。

また初めての御祈禱「一番祈禱」も引き続き行われ、齊藤別當大導師、修法導師に宮崎執事長のもと厳修されました。

新しい年の御利益を頂くとうと、堂内には参籠者と一番祈禱申込者で満

堂になり、全国の信徒様から申し込まれたお札500体が御宝前に奉安され、令和7年の年中安泰・年中無難を祈り、祈願の読み上げがなされました。

清澄寺では、1日から7日まで新春特別祈禱を行っております。

本年は7日まで晴天に恵まれ、大勢の方にご参詣くださり、境内には読経の声と木剣の妙音が響きわたりました。

暁天法要



清澄の旭が森は、離島を除くと日本で一番早く日の出が昇る場所でもありません。

冷たい風に耐えながら登り来る旭日に向かい、南無妙法蓮華経のお題目を唱え、太鼓が打ち鳴らされ御来光をお迎え致しました。

本年は、雲の影響で予定の日の出時刻よりも遅れましたが、すばらしい御来光を拝することができました。



節分会



2月3日、清澄寺恒例の節分追儺会が奉行されました。

本堂では、早朝より修法師による厄除け祈願や漁業関係者が参詣され、修法木剣の音が響き渡りました。

当日は、晴天に恵まれ、法要参列には、佐々木久之鴨川市長はじめ、特別年男年女、ご来賓の皆様の大勢のご参列をいただきました。

11時30分より齊藤別當大導師のもと節分追儺大法要



を厳修。法要後祖師堂前にて、境内一杯の参拝者に向けて年中安泰無病息災を祈り「福は内、福は内、福は内」という掛け声の中、豆が撒かれました。

参拝者は、掛け声と共に撒かれる豆を、一つでも多く受け取ろうと両手を広げて待っている方もおりました。

豆まきが終わると研修道場に場所を移し、抽選会が行われ、特賞5名の方に、無料宿泊券や家電製品など



の特賞景品が送られました。

その後、特設ステージにて「声楽家 山村尚正」氏による清興が行われ、大勢の参詣者で道場内が埋め尽くされました。

山村尚正氏は、日蓮宗国際布教師でもあり、刀匠岡崎正宗25代目当主でもあります。

その関係で、当日は、「無双直伝英心流7段 藤井隆弘」氏により、居合も披露していただきました。

研修会館エアコン改修工事奉納のお願い

研修会館は、立教開宗750年の記念事業で、平成11年に建立いたしました。

すでに26年が経過しており、色々と修繕箇所が多くなり、その一番大きい懸念箇所の、信育道場内とロビーのエアコンが昨年の夏に壊れてしまい、僧道林等の場所を変更せざるを得ない状況でした。(多くの研修や僧侶となる第一歩である度牒交付や信行道場入行前の心構えを学ぶ道場であります。)

この度、エアコンを新調するにあたり、皆様に10万円以上の勸募をお願い致したく存じます。

日蓮大聖人750遠忌に向けて、摩尼殿(本堂)雨漏り修理、祖師堂の改修、研修会館その他の改修等、通常の修復や整備が厳しく、大変恐縮とは存じますが、意のあるところをお汲み取りたまわり、日蓮大聖人出家得度御題目発祥の霊場護持の為、皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

● 一口：壹万円以上

● 送金(山納)方法：郵便振替

(口座番号)

00140-5-55501

(加入者名) 清澄寺

(通信欄) エアコン改修工事

(ご依頼人) 住所・氏名

のご記入をお願いいたします。

● 払込取扱票が必要な方は、

お手数ですが当山までご連絡下さい。

(電話) 04-7094-0525

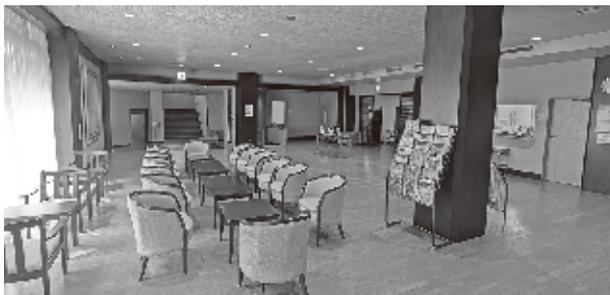
払込取扱票を送付させていただきます。



← 故障したエアコンの室外機



← 160畳の信育道場



← ロビー



「本年も宜しくお願い申し上げます」

今年、晴天に多く恵まれ、正月祈禱会・節分会をはじめとする行事に大勢の参詣者の方々にお越し頂き、おかげさまで盛大に奉行事務ができましたこと感謝申し上げます

3月16日は道善御房忌になります。ご参詣の折には、昨年整備いたしました、道善房墓所に是非お参り下さい。

2月に入り、立春を過ぎましたが、まだまだ寒い毎日が続いております。どうぞお身体御自愛下さい。

